



町報

よぶこ

発行／呼子町・編集／企画課・印刷／唐津印刷有限会社

町勢

昭和47年4月末現在
住民基本台帳による

人口	男	3,739人
	女	4,070人
	計	7,809人
世帯数	1,919世帯	
一戸平均	4,07人	

呼子の自然を守りましょう

三月に発足を見た佐賀県自然保護審議会は、美しい自然を保護しましょうと県内各処を視察してその保護対策を検討中ですが、呼子

町でも五月十一日加部島田島神社境内の植物分布を調査のため、植物専門委員の野中 寛氏外関係機関の方々、県植物友の会の方々が



加部島田島神社生育するハマユウ

呼子町 6月潮汐表

日	曜	旧暦	月	日	高潮				低潮			
					時刻	潮高	時刻	潮高	時刻	潮高	時刻	潮高
1	木	4	20		11:50	174	12:00	166	5:11	88	6:00	38
2	金	21			10:30	169	11:50	194	5:52	92	6:40	45
3	土	22			1:16	166	0:40	184	6:41	94	7:26	56
4	日	23			2:07	165	1:46	174	7:43	94	8:20	65
5	月	24	E		3:03	168	3:07	167	8:58	97	9:23	73
6	火	25			4:01	175	4:34	166	10:24	79	10:31	80
7	水	26			4:59	186	5:57	172			11:41	60
8	木	27			5:55	198	7:06	180	11:37	82	0:45	40
9	金	28			6:49	211	8:04	191	0:37	82	1:41	22
10	土	29	P		7:41	220	8:55	197	1:31	81	2:32	7
11	日	5-1	N		8:30	230	9:43	201	2:21	79	3:22	0
12	月	2			9:16	235	10:28	200	3:09	78	4:11	0
13	火	3			10:01	234	11:12	196	3:56	77	4:58	5
14	水	4			10:45	228			4:42	78	5:44	16
15	木	5			11:25	217			5:29	80	6:26	30
16	金	6			0:38	182	0:13	202	6:16	84	7:06	47
17	土	7			1:20	176	1:01	185	7:07	89	7:44	66
18	日	8	E		2:04	172	1:56	168	8:04	93	8:23	82
19	月	9			2:49	170	3:01	155	9:13	94	9:07	94
20	火	10			3:37	170	4:20	146	10:31	91	10:02	103
21	水	11			4:28	173	5:46	147			11:45	82
22	木	12	A		5:23	178	6:55	153			12:04	108
23	金	13			6:17	185	7:42	164	0:04	108	1:27	61
24	土	14			7:06	193	8:30	172	0:56	105	2:07	48
25	日	15	S		7:52	200	9:09	180	1:42	100	2:45	40
26	月	16			8:33	208	9:46	187	2:25	95	3:22	35
27	火	17			9:12	214	10:22	193	3:06	91	3:59	29
28	水	18			9:50	219	10:57	195	3:45	89	4:35	29
29	木	19			10:28	220	11:33	195	4:23	85	5:10	31
30	金	20			11:06	219			5:02	84	5:44	37

ハマユウ

(ヒガンバナ科)

来呼、アオノクマタケウン、ギョクシンカ外三十種類にもおよぶ植物分布がわかり近頃の他の整備問題とともに県に答申の上その保護対策を考えることになりました。

肉質で何枚も巻き重なって茎状になり、直立して長さ50cm、太さ10cmに達する。茎状柄の上部から多数の大きな葉を広げて出し、大形のオモトに似ているので一名をハマオモトという。花は葉の間から出る長さ70cmほどの花茎の先端に球状に10〜20個が集まってつき、白色で香りがある。花弁は6個で細長く、基部は長い筒になる。雄しべは6本、花柱は一本でどちらもしべは長い。乾果は球形。花期8〜9月、実際にはほとんど一年中咲きつづけている。

本州、四国、九州（本州北部にはない）ハマユウは遠く万葉の昔から詩歌にうたわれ、物語に採り入れられて有名になって来た、大形の多年草で、葉柄は白く、やや

議会通信

呼子町議会臨時会が、五月二十九日午前十時から開催されました
附議された議案は

- 一、昭和四十六年度呼子町一般会計予算補正に関する専決処分について
 - 二、昭和四十七年度呼子町立小川島診療事業特別会計補正予算
 - 三、昭和四十七年度呼子町宅地造成事業特別会計補正予算
 - 四、昭和四十七年度国民宿舎特別会計補正予算
 - 五、人権擁護委員候補者の推せんについて
- 以上のことについて慎重審議の



結果可決。

人権擁護委員は

佐々木善徳氏に決まりました

ついで緊急質問が上程

一、値賀崎に建設中の原子力発電所の問題について。

公害発生のおそれがあるかも知れない原子力発電所が呼子と距離も遠くない玄海町の値賀崎に建設中であります。このことについて町長はどのようにお考えなのかお伺いします。又、安全対策委員会(仮称)というべきものを組織する必要がありますと思いますがどうでしょうか。

これについて町長から、将来の動力源は原子力発電によらざるを得なくなるだろうということは御承知の通りです。企業の誘致に当たって先づ考えましたことは公害の件で特に人命に係るようなことは無いということでありました。

公害については、有無両論あるようですが、国の科学技術庁や県の権威ある専門家が充分研究した上で建設を許可されたものであり私共は指導機関のそうした研究の結果に基づいて誘致を認めている訳でありますと答弁があり、万一案全対策委員会を必要とする事態が予測されるようにでもなれば隣接町村と共に設立するというところでこの件は否決となりました。

議会議事局

町消防団幹部更送

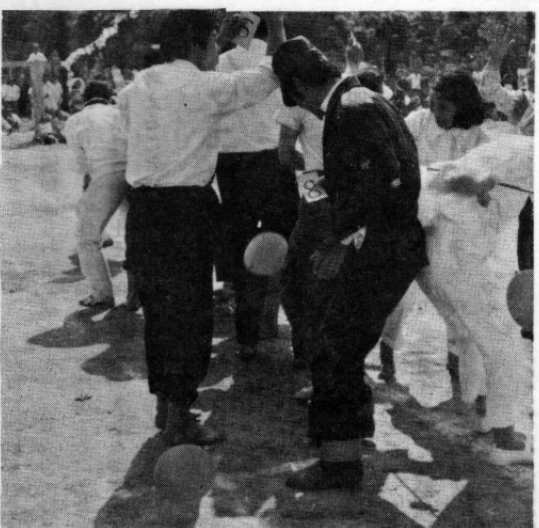
消防団では四月二十三日、新入団員二十二名の入団による第一回の訓練を小学校校庭で行ないました。この日は新入団員と、旧団員班長以上の幹部の三隊に分かれ訓練が行はれ、先ず正しい服装と姿勢から、右向け、左向け、廻れ右の各個訓練、次いで団体行進とあまりなれない動作に左と右を間違えるやら、同じ方の手と足を一緒に出して行進するやらで、モタモタした感じでしたが、わずかな一日の指導で見ちがえるばかり一堂とした団員になりました。

団長さん、この様な団体訓練を受けるのは初めての人も、自覚とやる気があれば何でも立派にやれるものですよ」と話しておられました。

尚此の日辞令を受けられた新入団の人達も猛火、洪水何ぞおそれんの消防精神を発揮して、住民の幸せの為につくすことを心に固く誓はれたようでした。

尚昭和四十七年度の新幹部は次の通りです。

副団長 石井 正夫



出稼ぎに行っていたら、父さん、兄さん、母さん、姉さん皆んな帰ってこられました。早生の田植えもすみました、ほんと一息の五月十九日、天気はもってこの体育日和、島の年中行事の一

つである島民体育大会が開かれました。先生、青年団、婦人会、消防団の中から選ばれた大会役員によって会は進行、老いも若きも日頃のうさを吹きとばすように各プログラムに熱中、爺さん、婆さん、とて、昔どつたるきねづかで下駄やぞうりや靴、裸足ともろものいでたちで「よいい」どんぐ負けられませんか走りまです。島中こぞつての笑いと団らんの中に今年も楽しい一日を終りました。

加部島島民体育大会

同	
第一分団長	久満 宇幸
第二分団長	齊藤 角一
第三分団長	松田梅太郎
第四分団長	元山 賢一
第五分団長	平松 学
第一部長	前川 政治
第二部長	前田 和正
第三部長	齊藤 国光
柴田 博夫	
第四部長	加茂恵之助
第五部長	桜田 初義
第六部長	成富 功
第七部長	赤松 繁
第八部長	向 七郎
第九部長	川添 貢
第十部長	小島 克己
第十一部長	伊勢田弘之
第十二部長	神田 耕作

第8回 町民体育大会ひらく



婦人会マ스ゲーム

去る五月二十八日才八回町民体育大会が、町民のスポーツ意識の普及と体位向上をねがい、呼子中学校グラウンドで開催されました。曇天強風ではありましたが雨は降らず、娘さん達にとっては日焼の心配もなく好天気であつたようです。

昨年来より楽しいプログラムをとの皆様の意向もあつて、点数にこだわることなくゲームは進行、婦人会のマスゲーム、部落対抗仮装行列、応援コンクール、玉入れ競技等、手をたいてよろこんで、がっかりしたり、腹をかかえて笑いころげたり、年々趣向の充実が見られる町民体育大会に、町の皆さんも久しぶりのなごやかなふんいきの中で時間のたつのも忘れて盛大に行なわれました。

色々御骨折りました区長さんはじめ大会役員の方々に深謝致します。

つい仕事の忙がしさのために忘れられていく「体力づくり」の問題は科学万能の時代の流れをふまえて、忘れていたではすまされぬ程大きな身近の問題になつていようです。楽しさのうちに体力づくりが出来るなら、こんな願いを取入れての体力づくりの行事を町の体育協会では今後随時企画されているようですので、ぜひ町民の皆様も御協力下さいます様お願いします。

総合優勝 は中町

当日の主な成績は次のとおりです。

22才未満100 堀尾 光(先) 12秒
39才以下100 磯口治夫(中) 14秒
一般女子100 鈴木 節子(愛) 16秒
1 谷井寿美子(天) 16秒
50才以上60 橋本 頼三(小) 9秒
2 女子60 大瀬良由美子(愛) 9秒
9 松田 由美(天) 10秒
野崎 雪子(川) 10秒
4 砲丸投げ 船坂信男(愛) 9秒
23



みんな部落のつはもの

応援コンクール
1、中町 2、愛宕町
3、殿之浦岡 4、松浦町
5、川端町
仮装コンクール
1、中町 2、釣町・小倉
町 3、松浦町 4、川端町
5、愛宕町

部落別総合

1、中町 百七十二点
2、松浦町 百三十四点
3、愛宕町 百二十七点
4、釣町・小倉町 百二十三点
5、川端町 百十九点



若いもん達にや負けられん



重たいゾ

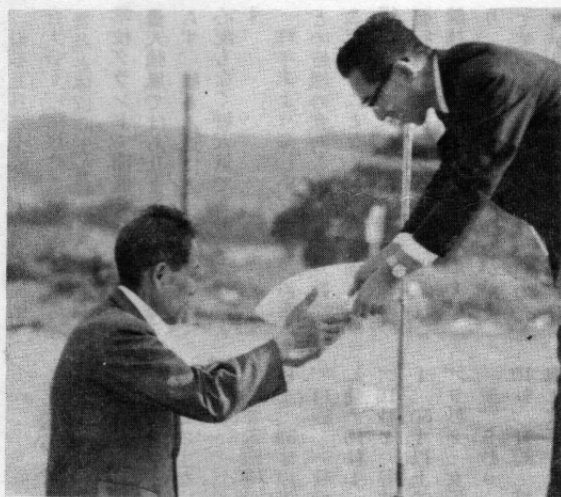
ムーサスサ会人舞



フォークダンス



園児リレー



総合1位のかんろうく

この大会では、
各町代表が
出場し、
激しい競争が
展開された。
中でも、
この町が
総合1位の
栄冠を手に
した。



今年の風船はカタイぞ



先方町仮装団



愛后町の正義の使者



メキシコより応援に中町



天満町仮装団



体育大会も終わった若人は奉仕です



ソーレやるぞ!



未来の陸上大選手もピストルには弱い



老人と云ては困る

農地移動適正化あ つ旋事業について

昭和四十七年度農業委員会補助事業として農地移動適正化あつせん事業を実施することになりました。

これは農業委員会法第6条第2項の規定に基づき、農地を買い取り、又は売りたいと思う人は農業委員会に申し出をしておくことと農業委員会であつせんをすることになっています。農家の皆様には大いに利用して下さい。

自作農賃金について

⑦農地保有合理化促進事業、農地移動適正化あつせん事業により農地等を取得するもの

⑧米生産調整対策の趣旨にそつて水田を取得して稲以外の作物を作付けしようとするもの

以上の人には資金を国が貸付けます。

資金需要額調査提出期日

第1 4半期 五月一二日まで

第2 4半期 七月一四日まで

第3 (二次分) 九月一四日まで

第4 4半期 十一月一七日まで

第5 4半期 四十八年一月三二日まで

まで

農地取得資金等を借りたい人は農業委員会へお出下さい。

うわあ、これはおいしい 待望の学校給食はじまる

五月八日十二時、給食センター

の車がつくと、児童当番が「ボク等の責任重大です」と、真白のエプロンに、大きな衛生帽をかぶって食事の受取りです。センター車からコンテナが降されます、コンテナには副食と食器類が整然と積み込まれています。ぶーんとよいにおいが流れ出します、いよいよ今日から給食です、一年生の配食当番は六年生が、二年生の配食は五年生の兄さんや、姉さん達が

お世話をいたします。

先生の合図で食事が始まります今日の献立は「カレーシチュー」です、小学生用で六六〇カロリーで栄養士さんが計算ずみの立派なものです。皆なんと一緒ににこにこして食べられるのも給食なればこそのおたのしみ、あまり食べ残す者もなく好成績だったそうで、子供達も丈夫で大きく育つだろうと関係者も大よろこびでした。



配食当番



おいしいぞ!!



生花講習



レクリエーション大会

中町公民館分館活動す

五月七日、快晴の午前十時坊山慰霊塔前の広場で中町分館のレクリエーション大会が開催されました。

子どもどの自慢を皮切りに福引合せ、縄抜け競争、母さん達の踊り、と、盛り沢山のプログラムで広々とした青空の下部落町内の、親、子、孫、皆んな手を取り合っ

うことの少ない今日、せめて、部

落町内の子どもの顔だけでも

知りたいし、分館の小父さん小母

さんの顔もおぼえて載いて、これ

からさき皆んなで、よい子の住ん

でいる町にしましょうと、分館青

少年指導員山田勲さんの音頭取り

で、分館長の谷口誠之介さんも、

大協力、楽しい実のあるレクリエ

ーションの一日が出来上ったもの

でした。尚中町分館では婦人のた

めの生花講習も毎週月曜日の夜行

なわれて居ます。

加部島校給食

一年をかえりみて

山下 勇

呼子小中学校を対象として、今年給食センターが完成、五月八日より操業開始したことにより、一年先に出發した加部島小中学校一年間の給食費の内情について、町報を通じて町民の皆さんへ公表すること、今後の給食運営について何かと参考になるのではなからうかと思ひますので、敢えて執筆

昭和四十六年五月七日より四十七年三月二十三日まで、二百二十食となりました。その間父兄、学校職員からの徴収金額は合計、二、六五四、五一五円（平月は小学生一人九五〇円、中学生一人一、一五〇円、職員一人一、一五〇円、但し、夏休みの八月も給食休止中であるが徴収、三月は収支四凸更正のため調整金額として少なく集めた。）となりました。

これに対し支出合計、二、六五四、五一五円（これを二〇〇食で割りますと）

全校一日の給食費（児童、生徒、職員（三五人）が毎日約一二、〇〇〇円の費用がいるわけです。小学生、職員で一人一食の平均費

を出しますと

一二、〇六六円÷二二五人＝五三円六二銭

即ち一人一食平均約五四四円の費用となるわけです。

これを、小中学生、別々に計算すると（面密な計算法省略）

小学生 一食 四八円七七銭
中学生 一食 五九円一〇銭

支出合計二、六五四、五一五円の内訳を挙げると、五月十八日

パン 五九六、六三四円
ミルク 五〇五、〇〇八円

一般物資 四六三、一一八円
魚類 一〇二、六五九円

肉玉子類 三三四、〇五一円
野菜果物 三三八、〇三五円

トトプその他 九三、一三三円
調味料 六〇、〇四九円

カマボコ類 一九七、二二二円
運搬費 五三、八〇五円

薬品 三、八四〇円
事務費等雑費 一七、九八一円

計 二、六五四、五一五円

となりました。

但し、燃料費、電気料、修理料及び呼子本町から学校までの運搬費（一部父兄負担）等は直接町予算

から支出されているので給食費計算の中に入っていない。

昭和四十七年度では四月十一日から給食を開始致しましたので、年間二四〇食となりますが、約三百万円近い給食金額が取引されることとなります。

小川小中学校の分と合わせますと、約六百万円と推定されます。従ってこの金をで

きるだけ呼子町内に落ちるように努力しなければなりません、組織運営の面で、そこまで進んでい

ませんので、これから大いに研究する必要があります。わが加部島小中学校一年間の給食の歩みを会計面から公表しましたので、町民の皆さん、何かの参考にして下さい。

呼子管内小中学校全部が給食の恩恵に浴するようになったことに

対し、町当局並に関係者の方に深甚の謝意を表します。願くば更によりよい運営がされ、しかも盾

環して、その費用が地元へ流れ、落されるようになれば、地元経済発展に目に見えない効果を出すものと心から期待するものであります。

たばこは

町内で

買いましょう!!

奉仕作業

青年団・中学校剣道部

呼子川を大掃除

青年団（寺岡貢団長）の男女約三十人と呼子中の剣道クラブ員数人は、五月七日早朝から呼子町内に流れる三つの川の大掃除をしました。中でも川端と松浦町の一部



を流れる呼子川はそのよれがひどく「ゴミを捨てるな」と注意が出されていても、港の一番奥の潮止まりに当ることもあってか、台所の汚物、台所用品、家具の廃棄物などのゴミが浮き沈みして悪臭さえ放っていたほどでありました。数年前は呼子署員の方が総かりで、昨年は役場職員が、また、

て軽トラック六台分の多量のゴミを取り除きました。

後ひばりが丘公園にて女子部（部長斉藤文枝）員、たき出しのおにぎりに勤労の後の腹を満たし、レクリエーションとミーティングに午後一日を終えました。

呼子町に有名人の往来ひんばん

玄海の鯛を

森繁久弥氏来呼

爽やかな緑りを呼子港に落して
いる五月の日の一日、テレビーお
茶の間番組の大御所森繁久弥氏が
玄海の釣の醍醐味を満喫するため
来町「鯛を釣りに来ましたが駄目
でした」と残念そう、それでも同
行の松林監督の言によると「いや
釣の型は大物なみですよ」と、き
すがに名優森繁氏とのことだ。

「魚がいなくなつて大変だと皆ん
な大騒ぎですが、沖で漁師さんた
ちの釣つていらつしゃるのを見れ

ば、魚はすい分いますね」と騙さ
れたと云うような顔の森繁さん、
呼子町のパンフレットを見ながら
「いやあ、でもこの景色はいい
ですね、それに「呼子」と云う名
がいいですよ」とお世辞でもなさ
そうでした。「一行は釣り上げた魚
の味に舌鼓のあと呼子を後にされ
ました。」

西の喜劇界の大御所 花菱アチャコ氏来呼

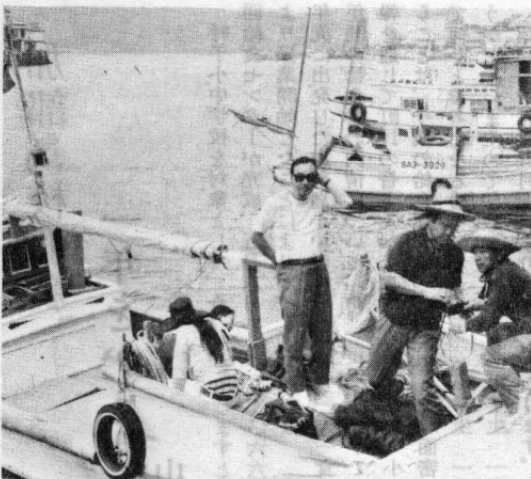
報道「ニッポン」のアチャコ見
て歩き取材のため、五月十八日呼
子町にひょっこり顔を見せられた

花菱アチャコさん(名)は、落合町
長はじめ山口副議長、観光協会役
員さん達と「開けゆく観光呼子の
行政等について約一時間にわたつ
て対談、町長の紹介する「呼子」
の歴史、観光、出稼、公害などの
一つ一つの問題に身振り、手振り
を入れながら感心したり、笑らわ
したり、公害については「大阪の
方はメチャクチャでゴザリマス」
とトレッドマークの発言もあり込
んで自然の破壊のない町の観光発
展をお願いしますと対話を終りま
した。

「延寿荘」 落成式挙行

完成をお知らせ致して居りまし
た。養護老人ホーム「延寿荘」の落

対談の町長と花菱氏



成式は約九十名の来賓を迎えて、
ホーム内集會室で挙行されました
延寿荘の総工費は五千八百三十
一万円(国および県からの補助二
千八百七十七万円)、国民年金特別融
資金にて一千二百三十万円、鉄骨
ブロック造りの耐火建築で、一部
二階建、各部屋は暖房つきで、階
段をさけてゆるやかなスロープを
採用するなど老人のための細かい
配慮がなされて居ます。
唐津、東松浦地区にはこれまで
も養護老人ホームとして唐津市相
賀の「唐津松風園」(定員七十五
名)、厳木町岩野の「寿光園」(定
員七十名)の二施設があったが、
働き手の界外就職などにより、
ひとり暮らしの老人が増加し、老
人ホームの増設が望まれていました
昭和四十五年七月の佐賀県の調
査では「早く老人ホームに入りた
い」と希望する老人が一八八名あ
りましたが、延寿荘の新設をはじ
め、四十五年、四十六年の二年間
で一般、特別の老人ホームが増設
されるし、収容定員も一八〇名の
増加をみたので県内の老人ホーム
の定員は一応満足できるものにな
っています。これ等のことから考
えますと老人福祉行政に占める延
寿荘の役割も単に呼子町だけでな
く「そんなに景色のよいところに
立派なホームが出来たのなら」と
県内全部の老人から期待がよせら
れています。

明暗 四月末日 現在

お誕生

川崎 弘也(修) 長男、海士町
原田 明美(義豪) 長女、中町
山下 健一(秀和) 長男、松浦町
柴田 千代(善徳長女) 殿ノ浦西
中島 重敏(知敏) 長男、小友

高砂や

大久保繁俊 加部島
岡部津那枝 〃
大竹 博 愛宕町
笹部しげ子 松浦町
玉守 保司 川端町
佐々木 信子 殿ノ浦岡
清水 正士 先方町
清水 成知子 〃
玉木 光幸 愛宕町
明松 誠子 長崎市
入船 龍治 鎮西町
柴田 信子 川端町

おくやみ

東屋弥太郎 48才 天満町
神田ツヤコ 56才 川端町
戸谷 常雄 79才 愛宕町
松尾 利一 74才 片島
吉川 知宏 5才 小川島
前田 猪一 61才 〃